

周防大島町の話題

大島看護専門学校 卒業式



3月6日、大島看護専門学校において卒業式が行われ、看護に必要な知識や技術を学んできた31人が巣立ちました。

椎木町長は、「周防大島の海のように澄み切った広い心で患者さまと向き合い、想いに沿った看護を提供するとともに、自己研鑽に励み、広い視野と豊かな創造性を備えた、立派な医療人としてご活躍されることを

願っております」と激励しました。

卒業生を代表して、高松沙季さんが「大島看護専門学校の卒業生であるという誇りを胸に、多くの方々の期待と信頼に応えていけるよう、さらなる自己研鑽を重ねていくことを固く誓います」と決意を述べました。

卒業生のうち、6人が周防大島町の町立病院に就職しています。

「ゆめほっぺ」初選果

3月11日、ゆめほっぺ（せとみ）の選果がJA山口県周防大島柑橘選果場ではじまりました。

せとみは、「清見」と「吉浦ポンカン」を掛け合わせて育成された山口県オリジナル柑橘で、せとみの中でも糖度13.5度以上、酸度1.35%以下のものを「ゆめほっぺ」として出荷しています。

令和元年産は、寒波の影響がなく、「す上がり」の心配がないため十分に味をのせて収穫できており、高品質な果実に仕上がっています。

4月中旬まで、県内や京浜、長野、福岡の市場に向けて出荷されます。



▲選果の様子